



平成 23 年 12 月 15 日

各 位

社 名： 株 式 会 社 ア ー ク  
代 表 者 名： 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 康 夫  
(コード番号： 7873 東証第一部・JASDAQ)  
問 い 合 せ 先： 執 行 役 員 吉 田 正 明  
TEL： 06 (6260) 1801

## 飛騨市神岡町内における油流出事故について（第 2 報）

平成 23 年 12 月 8 日付「飛騨市神岡町内における油流出事故について（第 1 報）」にてお知らせいたしましたとおり、当社神岡工場（以下「神岡工場」）敷地東側に流れる吉田川において、飛騨市神岡町吉田付近から同町釜崎付近まで油が流出するという事故が発生しております。本件に関し、現状の経過状況につきましてご報告いたします。

当社は、12 月 8 日付で統括本部及び神岡工場に事故調査本部を設置し、地域住民の皆様の安全を最優先に、オイルフェンスの設置やオイルマットの使用等の予防措置を実施してまいりました。この結果、事故発生以降に発令されておりました吉田川の取水制限が、12 月 12 日 17 時をもって解除されました。

調査本部設置以降、事故原因の特定のための調査活動に注力しておりますが、神岡工場の工場暖房用の灯油を貯蔵する地下石油タンクに接続した配管が破損していた期間があったことから、その亀裂箇所より漏れた灯油が土壌に染み込み、その一部が河川に流出した可能性が高いと思われるものの、亀裂が発生した原因や吉田川への流出経路等まだ完全に調査が完了してはおりません。

当社と致しましては、地域住民の皆様様の安心と安全を確保するべく、これら原因の特定のための調査活動をこれからも継続して行っていく次第であります。

なお、12 月 14 日付で飛騨市消防本部より、危険物の適正な取り扱いについて改善指示がありましたので、当社と致しましても当該指導に基づき、事故の終息に向けて速やかに対応するとともに恒久的対策を図っていく所存であります。

地域住民の皆様及び関係者の皆様には、大変なご心配とご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

以 上